



# ふれあい

2017年10月  
現在の会員数  
男性 1,268名  
女性 536名  
合計 1,804名

2017年/11月  
**155号**

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL042-366-2322



シルバーセンターフェア開催



- 目次
- 高野市長とセンター役員懇談会…………… 2
- 地域班長研修…………… 2
- 第57回府中市商工まつり…………… 3
- 第23回安全推進大会…………… 3
- 新役員プロフィール…………… 4
- 安全就業優秀・優良シルバー人材センター表彰… 5
- 生涯現役！輝くシルバーさん⑩…………… 5
- 40周年を祝う会…………… 6
- 働く会員の職場訪問…………… 6
- 交通安全パレード…………… 7
- 会員さんからの投稿…………… 7
- 空家等の適正な管理の推進に関する協定締結… 8
- お知らせ…………… 8

# 高野市長とセンター役員懇談会

8月16日(水)ふれあい会館にて定例理事会後高野市長と村越福祉保健部長を招いて開催されました。

高齢者の年々増加に伴う介護サービス費用の増加や介護保険制度給付費の増大、「2025年問題」に起因する団塊世代の75歳「後期高

齢者」の要介護認定率の増大などの問題②高齢者世帯の生活保護給付費の増大③出生率が1.44に低下し、平均初婚年齢が男性31.1歳、女性29.4歳、平均第1子出産30.7歳で2053年には人口1億人を割る④平均寿命、過去最高2016年日本人男性81歳、女性87歳と高齢化等について説明がありました。

## 地域班長研修

平成29年度の地域班長研修が、8月25日(金)にふれあい会館で開催されました。渋谷会長から、最新のシルバー人材センターを取り巻く状況について説明がありました。次に地域委員の10名が壇上に並び、自己紹介がありました。

本題の班長研修としては、地域委員会の委員長の芝辻理事より『地域班長の役割について』と題して資料に沿って、地域班長の活動内容について、詳しい説明がありました。さらに、今年度の主な活動や行事についても話がありました。終了後、質疑や要望事項の発言もあり有意義な内容でした。

後半の部は、『国府と宿場の町・府中』と題した、江戸時代の甲州街道府中宿についての講演で、身近で関心のあるテーマを楽しく受講して研修を終了しました。

冒頭、渋谷会長から「今年度は設立40周年に当たり、公共事業も伸びている中、自主自立の運営を目標にして参りたい。さらに3月事務所の移転に市からの負担をいただき、また空き家対策には協定を結び、協働で環境問題を改善して行く。新たに開店した『ル・シーニュ』の自転車管理と『ちよこりんスポット』縮小に伴い、市と協力して今後運営する。地域のボランティア活動を一層推進し貢献して行きます。」と挨拶がありました。



### 第57回府中市商工まつり

今年も、8月4(金)～6日(日)大國魂神社境内で恒例の商工まつりが開催されました。開催期間中は、天候に恵まれて大勢の人が来場されました。(本部の集計では、約25万名)



シルバー人材センターのブースでは、小学3年生までを対象としたミニバスケットボールゲームを設置したところ、3日間で、955名の参加者がありました。(ちなみに、保護者の皆様を含めると、その約3倍の人がブースの



前に来られたと推定されます。)ゲームは、1人3回のシュートで、景品として色々なフィギュアの消しゴムが用意され、子供たちは選ぶのを楽しんでいました。

4日(金)・・・キャラクターショーや、ミス府中コンテストが行われ、ミス、準ミス、ミスさわやかさんが選ばれました。

5日(土)・・・ミニライブ、ハワイアンフラ等が行われ、午後には、「ミスさわやかさん」が当ブースを訪れてくれました。(写真) 6日(日)・・・よきこい鳴子踊り、サンバカーニバル等で大いににぎわいました。

3日間を通じて、当ブースの来場者にシルバー人材センターのチラシ(1・200枚)、ミニうちわ(1・000枚)、ポケットティッシュ(1・500個)を

配布しました。また、熱中症計、緊急傷テープも好評でした。入会、仕事等の相談件数は、21件でした。今回は、5日、6日に近隣の4センター(日野、狛江、町田、稲城)にお願ひして、小物の展示・販売を行い、来場者の興味を引いてました。

### 第23回安全推進大会

7月21日(金)ふれあい会館の5階で開催されました。今回の安全推進大会では、『普通救命講習』が実施されました。この講習には、東京防災救急協会から3名の指導員の方が来られ実技指導が行われました。

講習内容は心肺蘇生法の胸骨圧迫と人工呼吸を、人形を使って実習しました。次に、AEDを操作して心臓に電気ショックを与える方法を実習しました。

もしも目の前で人が倒れたら、救急車が到着するまでの間、そばに居合わせた人が応急手当を行うことが大切です。心肺蘇生のために、胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返します。そしてAEDが到着したら器具の音声メッセージ

に従い操作すると、AEDが必要に応じて電気ショックを実施します。電気ショック実施後は直ちに胸骨圧迫を再開します。いざという時のために、応急手当の知識と技術を身に付けておくことが、救命に繋がります。今回21名の参加を頂きましたが、今後も積極的に、この様な講習に参加して下さい。尚、今回の講習修了者には、『救命技能認定証』(東京消防庁)が発行されました



### 新たな歩み



会長  
渋谷 彰

本年6月の臨時理事会において、会長職に選任され、引き続き2年間務めることとなりました。

8月9日には、会員の方々と共に集い、設立40周年を迎えることができましたが、府中駅前を中心街の変貌は目を見張るばかりです。このような状況の中で、民間事業所はもとより、市と連携して新たな就業の開拓をしていかなければなりません。

そして、会員の皆様が健康で、生きがいを感じられるセンターと共に築き、市民の方々に、喜ばれ、信頼され、社会に貢献できるよう、今日から新たな一歩を踏み出してまいる所存でございます。今後とも、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



副会長  
山口 弘美

この度、副会長として一期に続き二期目も務めさせていただきました。府中市シルバー

人材センターの発展のために微力ながら尽力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

様々な問題に取り組んでいきたくと思いますが、中でも女性の目線で捉えて注目しているのは、子育て支援事業です。現在『ベビークラウド』で就業しながら、力を注いでおります。又、「小物班」については前リーダーが、シルバーを退会した後、解散状態になっていましたので復活させたく思い、希望者、協力者を募り12人程集まりましたので同好会として活動しております。この度、会員の努力の結果「シルバー人材フェア」に出店できる事になりました。これを機に「職群班」として立ち上げる予定です。尚、現在も会員募集中ですので興味のある方はご連絡ください。今後もし生きがいを感じながら運営に参加して参りますので宜しくお願い致します。

### 新役員のプロフィール



広報委員会  
理事  
清水 正之

府中市に住まいを定めて十七年になりました。シルバー人材セン

ターへの入会は平成20年でした。同年八月にグリーンプラザへの就業をはじめとして施設管理業務についています。現在は市役所駐車場管理業務に就業しています。

シルバー人材センターの基本理念である、「自主・自立、共働・共助」の精神は府中市がラグビーシテイを標榜しています。「ワンフォールオール・オールフォールワン」(一人はみんなの為に、みんなは勝利の為に)全力を尽くそう)の精神に合致するものと感じています。どんなに優秀な人材でも、一人で出来る事には限界があります。チームになれば一十一が三にも五にもなるところがチームプレイの素晴らしいところです。即ち、一人ひとりが「自主・自立」し、自分の役割に対して真剣に向き合っている人達が集まった時に初めてたくさんの方の人のためになる、「共働・共助」であると確信しております。

会社勤めの頃は、主に貿易の業務に従事し、一時期には、海外駐在も経験しましたが、人種・国籍の異なる相手との仕事は、かなりのストレスでした。徐々に慣れていくにつれて、人は皆同じであることが判ってきて、その後は自然体で公私ともにやってゆく事ができました。このような経験を接客業務に生かして行ければ良いと考えております。

これまで、総務委員として働かせて頂きましたが、今回は大役を仰せつかり、微力ではございますが身を引き締めて、シルバー人材センターのお役に立つよう業務に精励して行きますので、よろしくお願いたします。



安全委員会  
理事  
松井 等

この度、図らずも理事という大役を仰せつかることになりました。私のような若輩者には重すぎる任にしてその責務を十分に果たすことができるのか日々思い悩んでおります。

今日、否応なく高齢化社会を迎え、誰もが第2第3の生き甲斐ある人生を模索する時代となっております。

シルバー人材センターは、地域社会の中で単に高齢者への仕事紹介事業というだけでなく公的にも、民間的にも、そしてご家庭でもお役立ちの便利機能を斡旋できる事業者としてその役割は益々重要度を増しています。

府中市も日々流動的に進化しておりこのような複雑な時期に際し、役員の皆様並びにセンター職員の皆様にお教えを戴き、微力ながら職責を務めていく所存です。会員の皆様にはくれぐれも健康

と安全には留意されますようお願い申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



監事  
澤村 一男

昭和15年、浅草で生まれ、田舎がない江戸っ子です。

小学生、中学生時代は夏休みには田舎のおじいちゃん、おばあちゃんの家遊びに行く話を聞きながら、なんとやらやましかつたか・・・その因果か、オリンピック開催年に、本社営業部に配転になり日本全国、北海道から沖縄県までずべて訪問しました。そのため周りにから母子家庭といわれるぐらい出張、出張の連続、でも、無事に子供たちを育ててくれた妻には、ただ、ただ感謝、感謝。

シルバー人材センターには平成14年秋に入会し、地域班長1期、理事3期を務め、今まで体育館、駐輪場等に就業、その施設を使用するために来館する市民の人達とのコミュニケーションを大切に朝夕の笑みのある挨拶を心掛けています。

これからも健康で出会いを大切に、公益法人の監事としてできる限りのお手伝いをしたいと思います。

**安全就業優秀・優良  
シルバー人材センター等表彰**

6月22日(木)中野サンプラザにおいて「全国シルバー人材センター事業協会 定時総会」が開催されました。その中で我々府中シルバー人材センターが、全国で4団体の「安全就業優秀・優良シルバー人材センター」として表彰されました。常に安全就業を目指し



事故の無い管理運営に努力している安全委員会の田嶋委員長が出席して表彰を受けました。



**生涯現役！輝くシルバーさん⑩**

**公園清掃業務 山崎政信さん**

武蔵野の森公園の清掃業務を終えた山崎政信さんに話を伺ったのは、暑さがぶり返し最高気温36度を記録した猛暑日。「仕事は園地とトイレ清掃に分かれています

その頃居酒屋の余興で耳にした民謡を、帰郷後本格的に習い始め地区大会で準優勝に輝くほどの腕前に。今も「国分寺民謡研究会」で毎週練習に励んでいます。

が、今日は園地の担当で、ごみ箱の袋を入れ替え分別できていないものをピックアップしたり、弁当容器やたばこの吸い殻を拾ったりと山崎さん。中には困った落とし物？もあるそうです。

府中4小出身で、現在二世帯住宅に暮らす山崎さんは根っからの府中人。「長生きの秘訣はよくよせず、身体を動かすこと」「シルバーで働きたいならどんな仕事も断らない気持ちが大仕事」大先輩の重みある言葉が、心に響きました。

朝8時から15時(うち休憩1時間)まで屋外作業に従事する山崎さんは御年87歳。でも陽に焼けた笑顔とユーモア溢れアップテンポな会話は実年齢よりはるかに若い！70歳まではお仲間と興したタクシー会社の常務として勤務し、その後は縁あって呉服屋さんの手伝いで展示会での接客や営業を経験。「和服の世界に興味湧いて、単身新潟県十日町に住み込んで地域の文化とも触れ合いました」と振り返ります。



## 40周年を祝う会

8月9日(水) 正午からグリーンプラザ6階で「府中市シルバー人材センター40周年を祝う会」が開催されました。

40周年記念行事の一つで102名の会員が集まりました。渋谷彰会長の挨拶に続き、理事会主催の「第1部」では、飯田博元副会長、西隈邦彦元副会長、小林敏彦前副会長、棟方鷹揚前会長から、40周年を振り返っての多くのお話の披露がありました。

続く会員就業・交流事業検討会主催の「第2部」では、林崎健座長から、今年度の活動報告と今後の行事計画の説明、合わせて検討会メンバーの紹介がありました。

山口副会長の乾杯の後、お待ちかねの懇親会に入りました。

アトラクションとして最初にフィリピン、タイ、インド、コスタリカ等の有志の会女性5名による民族舞踊があり、異国情緒豊かな衣装と踊りを堪能しました。次は民謡民舞「日の出会」による歌と踊り、カラオケ6名の披露、コーラス「サファイア」による合唱と続き、最後の全員による合唱では

大きく盛り上がりました。

最後に、盆栽抽選会がありました。有志からご寄付いただいた盆栽9点を希望者に差し上げるための抽選を行い、くじ運の強い人と弱い人とで明暗が分かれました。

予定通りの行事を大成功の内にすべて終え、浅井克明副座長による閉会の挨拶のあと午後3時過ぎにお開きとなりました。



## 働く会員の職場訪問 東京多摩青果株式会社

中央高速の国立インターチェンジの入り口に向かう手前の左側に昭和22年5月に設立し、今年創立70周年を迎える東京多摩青果株式会社があります。ここでは国内産、および外国産生鮮野菜・果実の集荷と多摩地域の仲卸業者・小売業者・コンビニに販売しています。

当センターは入荷した「バナナ」を年間通して梱包(箱詰)出荷を行い、10月からは新たに「みかん」の梱包出荷が始まります。これらの梱包出荷の現場リーダー本田光拡さんにお話を伺いました。

メンバー13人(一人欠員のため12人)から8人(現在7人)チームのローテーションを組み週4日の就業で作業を進めています。「バナナ」だけの梱包出荷の作業は8時から12時で終わりますが、10月から「みかん」が入荷すると、午後から「みかん」の梱包出荷作業が始まります。作業で注意することは、不良品を素早く取り除き、「バナナ」の一房一房を傷めないように丁寧に詰めていくことで

す。不良品を見極めることができず。不良品になるには最低半年の経験を積まないと一人前にならないそうです。また、丁寧な扱いはながら敏速に梱包するため立作業でおこなうので体力を必要とする作業です。このため、年間を通してエアコンがあるので、作業環境は恵まれていますとのことでした。



### 交通安全パレード

秋の全国交通安全週間に先立って、府中市では9月10日(日)の午後1時から交通安全パレードが開催されました。場所はけやき並木通りで武蔵府中郵便局前から大國魂神社前まで行進しました。

今年、警視庁騎馬隊も参加し、タレントの田原彩香さんが一日署長としてサイドカーで行進し終了後は、交通安全トークショーへの出演も有りました。



高齢者の交通安全や高齢運転者の交通事故防止が問題とされる中で、シルバー人材センターは積極的に参加を呼び掛け、約40名の参加が実現しました。

行進は警視庁騎馬隊や来賓の方々が先頭グループで、次に交通安全協会やシルバー人材センター等の団体が進みました。後方からは府中愛児園鼓笛隊や、その他の子供達の鼓笛隊の参加で賑わいました。行進終了後は、来賓の挨拶が始まり、交通安全トークショーが催され、暑い中でしたが、盛り上がった楽しい式典となりました。



## 会員さんの投稿 絵画・写真・俳句・川柳



「名も知れぬ古代遺跡  
ポルトガルの小さな町エボラ」  
岡田直樹さん：写真



「ひたちなか海浜公園  
コキアの群生」  
鏡 陽次さん：写真



「長野県佐久市の旧中込学校」  
芝辻克己さん：写真



「オリーブの丘より  
旧エルサレムを見る」  
池岡道範さん：写真



「奥多摩の秋」  
田丸博己さん：写真



「立川羽衣ねぶた祭り」  
徳田豊彦さん：写真



「かぐや姫」  
吉田和二郎さん：パソコン水彩画



「ななかまど」  
中村勢津子さん：パソコン水彩画

●毎号会員の皆様からの投稿をお待ちしております。下記Eメールアドレスまたは事務局まで奮ってご応募ください。  
fsc@fsc.or.jp

### 空家等の適正な管理の推進に関する協定締結

府中市シルバー人材センターと府中市が9月13日(水)に「空家等の適正な管理の推進に関する協定締結式」が行われ、谷会長と高野市長とで協定書が交わされました。

府中市内2500軒程の空家の荒廃対策に相互に連携・協力し、管理を進めることにより、良好な居住環境の保全及び安全で安心なまちづくりの推進に寄与することを目的とします。

業務内容は、荒廃した空き家の見回り、草刈り、植木の剪定・伐採などを行います。地域住民の生活環境の保全、安全安心な改善策について適正な管理運営のノウハウを持つセンターと市が連携し空家対策を効果的に進めていきます。



### 新体制でスタート

#### 理事・監事名簿

(任期：平成29年6月21日～平成31年6月定時総会迄)

会長 渋谷 彰

副会長 山口弘美

常務理事 松田 肇

(平成30年6月総会迄)

理事(総) 瀬谷周三

理事(総) 智田悦子

理事(業) 松本基男

理事(業) 橋本征夫

理事(広) 徳田豊彦

理事(広) 清水正之

理事(地) 芝辻昌三

理事(地) 日下優子

理事(安) 田嶋 淳

理事(安) 松井 等

監事 高木 邦

監事 澤村 一男

#### 委員会名簿

(任期平成29年6月21日～平成31年定時総会)

##### 【総務委員会】

委員長 瀬谷周三

副委員長 智田悦子

委員 島田榮一

宮澤 洋

小俣シマ

佐藤佐俊

##### 【業務委員会】

委員長 松本基男

副委員長 橋本征夫

委員 橋本正之

上村 健二

沼崎 薫

田村孝二

##### 【広報委員会】

委員長 徳田豊彦

副委員長 清水正之

委員 坂本清三郎

鏡 陽次

萬代慶昭

服部美佐子

宇山治男

芝辻昌三

日下優子

石川徳敬

岡本由之

熊沢孝義

小林幸吉

笹川雄司

高橋和夫

畑 誠

佐藤全弘

八島敦子

岡 正義

田嶋 淳

松井 等

渡辺義治

長瀬敏孝

芹江義生

宮本純吉

建本道一

原島陽一

### 編集後記

「第68回定時総会」も無事に終わり平成29年度の新しい役員の構成が決まりました。今年でセンターも設立40周年の記念の年となり、祝う会も盛大に行われ会員の活動にも期待が込められました。例年開催の高野市長との懇談会は5回目となり、府中駅南口の再開発の完成でシルバーの役目も変わりつつあり、自主自立の運営に変換推進の努力が求められます。さらに新たに「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を結び今後とも会員・役員・職員が一体となって、就業の拡大と社会貢献など幅広い活動を推進します。

### 平成29年度主な行事予定

- 実施月 行事名
- 11月 府中市民協働まつり(25～26日)
- 1月 役員班長合同懇談会(18日)
- 2月 第8回ふれあい作品展(16日～18日)
- 3月 第2回安全推進大会(27日)

### 訃報

- 田村征夫(小柳町)
- 小田切栄(清水が丘)
- 佐伯 薫(宮西町)
- 大貫 栄(四谷)
- 安倍 将(南町)
- 仲伏廣光(南町)

